

# ローカルベンチマークについて

2015年12月

経済産業省

# 検討の経緯①

## 【第6回日本の「稼ぐ力」創出研究会 事務局説明資料 p 9 6「考えられる施策」】

### ①「ローカルベンチマーク」の設定

産業構造や人口動態を踏まえて地域企業のビジネスモデルや生産性を比較・検討し、**ローカル経済圏を担う企業に対する経営判断や経営支援等の参考となる評価指標（「ローカルベンチマーク」）を設定**すべきではないか。

## 【まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン（平成26年12月27日閣議決定）】

(1) 地方にしごとをつくり、安心して働けるようにする

(イ) 地域産業の競争力強化（業種横断的取組）

### (1)-(イ)-⑤ 産業・金融一体となった総合支援体制の整備

#### ●現在の課題

○地域企業による生産性・効率性の向上、「雇用の質」の確保・向上に向けた取組や地域における金融機能の高度化が必要である。

#### ●必要な対応

(中略)

#### ③再出発に向けた環境整備、事業承継支援等

- ・金融機関と株式会社地域経済活性化支援機構が連携したファンドの活用等による抜本的な事業再生支援等の取組の促進
- ・経営者保証に関するガイドラインの活用や株式会社地域経済活性化支援機構による経営者保証付債権等の買取り・整理等支援の強化、事業承継の円滑化（後掲）等

○また、例えば以下の検討課題を含め、様々な角度から中長期対応策を検討し、2015年5月を目途に対応の方向性を基本政策検討チームに報告する。

- ・経営改善が必要な産業・企業の見極めに資する評価手法
- ・円滑な事業整理のための資金面からの支援

#### ●短期・中長期の工程表

	緊急的取組	2015年度	2016年度以降（5年後まで）
取組内容	○金融等による「地域企業応援パッケージ」を策定（「早期実施策」の一部実施）	○金融等による「地域企業応援パッケージ」の「早期実施策」を実施 ○検討課題を抽出	○ <u>生産性の向上施策（産業・企業の見極めに資する評価手法等）</u> や再出発に向けた環境整備に係る支援施策（事業整理の支援等）等を実施
2020年KPI （成果目標）	○主要な施策についての金融機関等の関与、実施件数等（モニタリング体制整備）		

## 検討の経緯②

【まち・ひと・しごと創生基本方針2015ーローカルアベノミクスの実現に向けてー p.10】

### ◎ローカルベンチマーク等の整備

地域企業の経営体制の改善等の観点から、ローカルベンチマークを整備し、地域企業に対する産業・金融の支援策における活用を図る。

【まち・ひと・しごと創生基本方針2015ーローカルアベノミクスの実現に向けてー（平成27年6月30日閣議決定）】

### ②地域企業の経営体制の改善・人材確保等

地域企業が更なる成長を目指し「攻めの経営」に転ずることができるよう、地域企業の評価指標の確立、リスク性資金（エクイティファイナンス、メザニンファイナンス）の充実等を進める。また、地域企業における必要な経営改善、事業再生のための抜本的な対応、円滑な事業整理や第二創業等への取組、担保・保証に頼らない融資や資金提供者を通じたガバナンスの強化等を推進する。さらに、各地域においてこうした施策を有効に実施するため、人材の還流や育成を全国で展開する。

あわせて、地域における経営資源の流入や雇用創出を図るべく、外国企業による投資を促す。

### 【具体的取組】

#### ◎ローカルベンチマーク(※)等の整備

- ・ 地域企業の経営体制の改善等の観点から、ローカルベンチマークを整備し、地域企業に対する産業・金融の支援策における活用を図る。

(※)ローカル経済圏を担う企業に対する経営判断や経営支援等の参考となる評価指標。

# ローカルベンチマーク検討会（地域企業 評価手法・評価指標検討会） メンバー一覧

## 【座長】

村本 孜 成城大学社会イノベーション学部 教授

## 【委員】

熊谷 雅仁 川崎信用金庫 審査部長  
斉藤 剛 株式会社経営共創基盤 取締役 マネージングディレクター  
野沢 清 サービス産業生産性協議会 部長  
新名 孝至 株式会社ジェイ・ウィル・パートナーズ 取締役パートナー  
野島 修 株式会社商工組合中央金庫 与信統括部長  
渡邊 准 株式会社地域経済活性化支援機構 常務取締役  
西内 幸男 独立行政法人中小企業基盤整備機構 ファンド事業部長  
森下 勉 有限会社ツトム経営研究所 所長  
加藤 正敏 日本商工会議所 中小企業振興部長  
川住 昌光 株式会社日本政策投資銀行 産業調査部長  
小柴 裕太郎 株式会社横浜銀行 融資部長

## 【オブザーバー】

内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局  
金融庁監督局  
経済産業省地域経済産業グループ地域新産業戦略室  
経済産業省商務情報政策局サービス政策課  
経済産業省中小企業庁事業環境部金融課  
株式会社日本政策金融公庫 中小企業事業本部

## 【事務局】

経済産業省経済産業政策局産業資金課  
株式会社帝国データバンク

# 議論のスコープ

## ローカルベンチマーク

<第1段階> 地域経済への インパクト (雇用、取引、 収益など)	○地域の重要産業抽出：RESASの付加価値額等の特化係数分析等を利用 ○地域中核企業抽出：下記の手法や付加価値額ベースにより抽出 ～RESAS計算式に基づき、保有データ等を元に※下記を算出・評価～ 【域外市場産業（製造業・旅館業等）】ハブ度、コネクター度 【内需型サービス業】市場占有度、雇用貢献度、利益貢献度 ※行政組織が行う場合はRESASの限定メニューを利用		
	インパクト大 (地域中核企業)		インパクト小

地域経済へのインパクトに応じ、  
各支援機関が適切な支援リソースを投入

<第2段階> 成長余力 持続性・生産性	○過去の破綻・再生事例をふまえ、 <u>財務データ等</u> を元に評価		
	高い →担保に頼らず融資	中長期的な衰退が見える段階 (黒字ながら先細りが見える、潜在的成長力がありながら苦戦等) → <u>早めに気づき、対話・支援</u>	破綻フェイズ直前 →手遅れ
企業フェーズ	成長期	<u>成熟期・衰退期早期</u>	衰退期

経営改善・生産性向上支援

再編・廃業支援 (Exit)

# <第2段階> 地域企業の成長余力、持続性・生産性の判断指標（案）

- 6つの定量指標（いずれも財務データ）が3年以内破綻率と相関が高い。

財務データ

## <成長性>

- ①収益性およびその推移
- ②売上増加率（=売上高/前年度売上高）

## <収益性>

- ③粗利率、営業利益率（=営業利益/売上高）、経常利益率
- ④固定費比率、付加価値率

## <生産性>

- ⑤労働生産性（=営業利益/従業員数）

## <安全性>

- ⑥自己資本比率、純資産額
- ⑦流動比率、固定長期適合率
- ⑧EBITDA有利子負債倍率（=（借入金-現預金）/（営業利益+減価償却費））
- ⑨経常収支比率

## <効率性>

- ⑩営業運転資本回転期間（=（売上債権+棚卸資産-買入債務）/月商）

## <取引先>

- ⑪販売力（→新規取引先概数）
- ⑫取引先数（→取引数伸び率）
- ⑬顧客リピート率（→得意先企業の推移）

## <経営者・役員>

- ⑭経営者の年齢、業歴
- ⑮後継者の有無（→有無、属性）
- ⑯内部管理体制（社外取締役、外部監査、同族企業など）（→役員情報、オーナー企業）

## <資金調達>

- ⑰担保設定状況（→不動産、有価証券別）
- ⑱取引金融機関の推移（メインバンク支援など）（→主力行の変更、取引金融機関数の推移）

## <生産性>

- ⑲一単位あたりの生産時間

## <従業員>

- ⑳従業員定着率（従業員数の推移×平均年齢）
- ㉑従業員勤続日数
- ㉒従業員の平均給与

## <技術>

- ㉓技術力

## <ロイヤルティ（ブランド力）>

- ㉔顧客リピート率

## <事業資産>

- ㉕事業用資産と非事業用資産の区別  
→非事業用資産の売却可能性や経済価値

## <その他>

- ㉖会議数（50名以上だと多い）
- ㉗社内外の係争の有無

ヒアリングによる把握

非財務データ

※各指標の有効性判断にあたり、業種別（中分類）の差異を精査中。

